

平成30年6月12日

八代～天草を短距離・短時間で結ぶ快適な観光ルートを提供します
～「船旅活性化モデル地区」制度等の支援制度を活用した観光利便向上の実証事業を実施～

I. 実証事業の趣旨及び目的

1. 八代港は、国際クルーズ拠点として、平成32年4月に、22万トン級の大型クルーズ船が寄港できる「クルーズ船専用岸壁」が整備される計画となっており、同年に100隻、その後10年以内に年間200隻のクルーズ船の寄港が目標とされています。
2. 熊本県には、風光明媚な観光拠点として天草地方があり、そこではイルカウォッチングや歴史文化財、グルメなど豊富な観光コンテンツが揃っていることから、近年では、外国人観光客も訪れています。
そこで、九州運輸局、熊本県、地元自治体・地域団体及び船会社など官民関係者が連携し、八代港に寄港するクルーズ船や個人で熊本を訪れる外国人観光客を主なターゲットとして、天草や八代をはじめ、熊本を楽しんでもらうための着地型観光を目指す取組みを進めることとしています。
3. このような中で、国の「船旅活性化モデル地区」制度等を活用し、八代～天草を高速旅客船により短距離・短時間で結ぶ海上ルートを活用した実証事業を行うこととしており、同地域の周遊観光ツアー商品（イルカウォッチングやシーカヤック等を含む体験型ツアー）の造成やプロモーションを実施します。
4. 5月4日にはイコモス（国際記念物遺跡会議）からユネスコ（国際連合教育科学文化機関）に、天草市の崎津集落を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」について、世界遺産にふさわしいとの勧告が行われたこともあり、今後、国内外からの観光客の増加が期待されています。

II. 事業開始イベントの開催

8月20日、八代港発初便の運航前に、八代港において「出発セレモニー」を開催し、機運の醸成に向けたプロモーションを展開する予定です。

なお、当日は、プリンセスクルーズ社の大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」が八代港に寄港する予定となっています。

運輸と観光で九州の元気を創ります

<お問い合わせ先>

九州運輸局 海事振興部 旅客課 担当：金平、白川

電話：092-472-3155 FAX：092-472-3301

九州運輸局 観光部 観光地域振興課 担当：山下、安岡

電話：092-472-2920 FAX：092-472-2334



九州運輸局

(参 考)

1. 実証事業の概要

- ①実施区間 八代～松島間
- ②実施期間 平成30年6月～12月の8日間程度
運航予定日 8月20日、9月20日、10月16日、18日、22日
11月19日、20日、21日
- ③運航事業者 (株)シークルーズ
- ④運航船舶 セレナ(19トン:旅客定員59人)
- ⑤運賃 片道1,000円
- ⑥旅行商品等 航路運賃、二次交通及び観光地へのツアー等と組み合わせてパッケージ化した旅行商品(イルカウォッチングやシーカヤック等を含む体験型ツアー)についても販売される予定

<高速旅客船 航路図>



2. 「船旅活性化モデル地区」制度による支援

観光利用のニーズが想定される航路があるエリアについて、事業者の創意工夫による観光振興に資するべく「船旅活性化モデル地区」に設定。同地区においては、旅客船事業の規制運用を弾力化するもの(本事業においては、不定期航路事業における運航回数制限について同一航路の運航は年間3日以内とされているところを柔軟化)。

なお、本事業は地域団体や地元自治体を中心となって着地での観光客の受入環境を整備するものであることから、「広域周遊観光促進のための新たな観光地域支援事業」による補助制度の活用も検討している。